



2010年6月21日(月)

マーケット情報

ベトナム株式市場:小幅続伸

週明けのホーチミン株式市場では、小幅上昇となった。6月の消費者物価指数(CPI)が安定するとの予想と中国人民銀行(中央銀行)が人民元相場の柔軟性拡大を表明したことを好感し、買われた。VN指数は+3.57ポイントの514.75ポイントで取引が終了。ただ、出来高は4825万株と7日ぶり減少した。ハノイ株式市場のVH指数は前日比0.4%高の164.01ポイントと先週金曜日とほとんど変わらず。個別では、一時利食い売りで反落したベトナム生産投資(VHG、不動産へ展開している)が+4.97%とストップ高。ベトナム化学肥料(DPM)が+2.58%と続伸。ベトナム第3位水力発電が6月30日にIPO(上場ではない)するニュースでベトナム電気建設(VNE)が+4.74%と大幅続伸。サコムバンク(STB)が+1.44%、大洋グループ(OGC)が+0.76%など金融株が小幅上昇。

トピックス

○南北高速鉄道計画、国会否決

ベトナム国会は第7回会議最終日の19日、「南北高速鉄道」の建設計画に関する決議を反対多数(37%賛成、42%反対)で否決した。政府案では、2035年までにハノイ-ホーチミン市約1500キロ間で全線開通、その一部の区間(ホーチミン市-ニャーチャン市とハノイ-ヴィン市)を2025年に開通する予定となっていたが、投資金額の大きさと比較経済効率性などの慎重論が根強かったため、否決された。一方、今回の「南北高速鉄道」の建設計画に関する否決はベトナム国内ではプラス材料。特に、金融市場においては以下のことが推察される。

①ベトナムのGDPの半分以上にあたる巨額の事業費(558億ドル=約5.1兆円)が必要なうえ、その内7割は外国からの借入で、債務残高が(対GDP比)毎年増えているベトナムにとって、将来「東南アジアのギリシャ」になる懸念があったため、ひとまず安心感を与えると思われる。

②距離1500キロの長さで、また新幹線方式(貨物を運べない欠点)しか提案しなかった建設計画(政府が決定した)に対する比較経済効果の疑問もあり、否決することによりさらに提案書を他の方式の導入など、今後のベトナム鉄道全体図を見直す機会となるであろう。

③もっとも、「南北高速鉄道」はもとより、ベトナムインフラ全体が未整備であり、電力・道路・ハノイ市とホーチミン市内地下鉄・洪水対策など様々な投資案件を展開する必要性が再確認できたため、インフラ関連投資は今後も進んでいくと思われる。優先度が高い、経済効率が高いものから建設されることが推測されるため、市場も好感すると思われる。

本日の注目発表

□カレンダー

権利落ち

- 6/21 SHB 普通配当450ドン/株、支払予定日:7/15
有償増資2:1、払込価格1万ドン、権利譲渡可(7/15~7/30)、発行予定日:未定
- 6/22 DTL 株式配当25%、発行予定日:7/22
SGH 普通配当2000ドン/株、支払予定日:7/15
- 6/23 PNJ 無償増資2:1、発行予定日:未定
DPR 普通配当500ドン/株、支払予定日:7/15
REE 株式配当5:1、発行予定日:未定
無償増資1:1、発行予定日:未定

□上場情報

- 6/21 TTF 1024万9839株 追加上場(無償増資分)
- 6/22 KDC 2004万7879株 追加上場(無償増資分)
- 6/21 ペトロベトナム工業・住宅建設(PXI)
HOSEに新規上場。上場株数:3000万株、初日参考価格:3.2万ドン、初日:±20%。
- 6/21 ペトロベトナム中部建設(PXM)
HOSEに新規上場。上場株数:1500万株、初日参考価格:2.7万ドン、初日:±20%。
- 6/21 カマウ商業(CMV) HOSEに新規上場
上場株数:804万9986株、初日参考価格:3.0万ドン、初日:±20%。
- 6/22 ドウックロン・ザー・ライ(DLG) HOSEに新規上場
上場株数:2910万株、初日参考価格:2.5万ドン、初日:±20%。
- 6/23 ヌイ・ニョー石材(NNC) HOSEに新規上場
上場株数:876万8175株、初日参考価格:5.8万ドン、初日:±20%。
- 6/28 ビンズオン交通建設(BCE) HOSEに新規上場
上場株数:2000万株、初日参考価格:3.0万ドン、初日:±20%。

□対VND為替レート

(データ:ベトナム銀行)

通貨	TTB	TTM	TTS	通貨	TTB	TTM	TTS
AUD	16,571	16,671	16,917	JPY	205	207	210
EUR	23,375	23,445	23,744	SGD	13,631	13,727	13,902
GBP	27,855	28,051	28,408	THB	575	575	600
HKD	2,408	2,425	2,456	USD	18,940	18,940	18,990

□内部者等株式買取・売却発表

- VPH:6/14、会長夫人が174万株を売却、保有株数を174万株に引き下げた。
- AAM:6/23~8/23、役員が3万株を売却、保有株数を10万株に引き下げた。
- OPC:6/23~8/23、SSI系ファンドが40万株の売買を登録した。現在106.8万株(13.04%)を保有している。
- VFG:6/23~8/23、SSI系ファンドが30万株の売買を登録した。現在59.3万株(7.3%)を保有している。

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

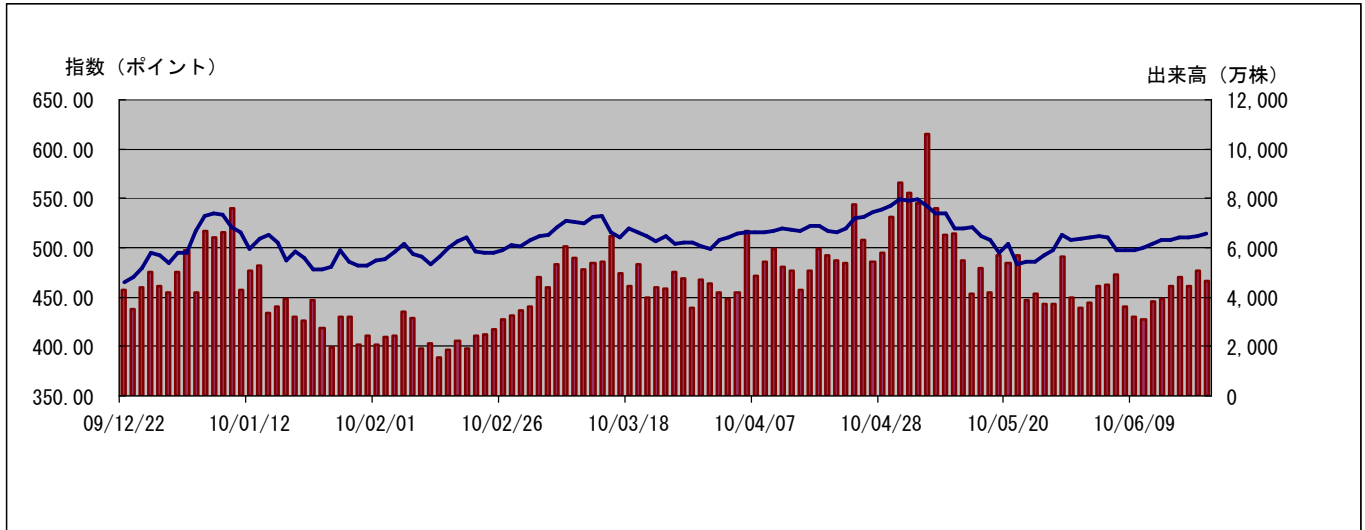
外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。



□ **VN 指数**

VN 指数	514.75	前日比	+3.57 (+0.70%)
全出来高 (万株)	4,862	値上り銘柄数	134
売買代金 (百万 VND)	1,482,136	値下り銘柄数	62

□ **VN 指数チャート(日足6ヶ月)** ※チャート上の出来高はプットスルー分を含んでおりません。



□ **HOSE 値上り・値下り上位5銘柄**

値上り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
VES	メカビネコ電力建設投資	27.3	+5.00	4,123
CTI	クオンテュアンイディコ	33.7	+4.98	4,272
VHG	ベトハン生産投資	33.8	+4.97	29,193
MCV	カビコベトナム建設採鉱	29.8	+4.93	9,976
NHW	ゴハン	21.3	+4.93	610

値下り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
UIC	イディコ都市住宅開発投資	41.3	-4.84	18,385
COM	資材・石油	54.5	-4.39	4
STG	南部運輸倉庫	42.5	-3.85	3,786
HBC	ホアビンビル建設管理	38.0	-3.80	814
CLC	カットロイ	23.1	-3.75	138

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

□ **HOSE 売買代金上位5銘柄**

コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
REE	リー冷蔵電気工業	48.3	+0.42	65,225
OGC	大洋グループ	39.8	+0.76	52,552
DPM	ベトロベトナム化学肥料	31.8	+2.58	45,848
KBC	キンバック・シティグループ	58.0	-1.69	42,014
PXI	ベトロベトナム工業・住宅建設	28.9	0.00	40,513

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

オリエント証券株式会社 【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10% (最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。